

青年部会広報 **絆** - K I Z U N A - No.011 2012.10

(社)群馬県トラック協会青年部会・広報委員会編集

● 副部長より部会員のみなさまへ ●



本年度より(社)群馬県トラック協会青年部会の副部長に就任いたしました佐藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、当部会では14支部、168名の部会員が活動しております。昨今の事業としては、前橋市敷島公園にて開催されたホリデーインまえばしにブースを出展し、「働くトラック絵画コンクール」に県内の小学生から寄せられた770作品を展示し、その中から選ばれた各賞合わせて52作品を表彰させていただきました。

また、9月15日、16日の両日には、宮城県七ヶ浜町にて「東日本大震災被災地復興支援ボランティア活動」を行い、現地の方々とふれ合うことで改めて震災の悲惨さや被災者の窮状を認識する事が出来ました。その他にも、会員の資質向上のための研修会や部会員各自の交流を深める様々な活動を継続的に行いたいと考えています。

当青年部会は、「失敗を恐れず、本気で付き合える仲間づくりと情報交換の場」であります。どうか、より多くのみなさまにご加入いただき、様々な活動に大勢でご参加下さいますようお願い申し上げます。一同心よりお待ちしております。

(副部長 佐藤稔也)

● 総務委員長より部会員のみなさまへ ●



青年部会員のみなさま、日頃は当部会の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。前期に引き続き、今期2年間、総務委員会の委員長を仰せつかりました甘楽富岡支部の土屋でございます。

今期は、これまでの活動での反省点を踏まえつつ、みなさまが参加しやすい交流の場を作ればと思っておりますので、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、直近での行事として来る10月28日に恒例となりました「第3回群ト協青年部会チャリティゴルフコンペ」を「しづかわカントリークラブ」にて開催いたします。普段、会社業務で溜まっているストレスを青年部会のゆかいな仲間たちと一緒に発散してみませんか？みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

(総務委員長 土屋茂雄)

● 第17回働くトラック絵画コンクール作品選考会を開催 ●

- 開催日 7月26日(木)
- 場 所 群馬県トラック総合会館
- 参加者 選考委員23名(うち部会員18名)

青年部会では、私たち業界が今後更なる発展を目指すには、子供たちにトラックに親しみをもっていたき、良いイメージを定着させることが必要と考え、例年「働くトラックの絵コンクール」を実施しています。第17回を迎えた同コンクールの作品選考会を二紀会の柴崎路子同人、(社)前橋青年会議所の高浦

亮理事長、ホリデーインまえばし実行委員会の斎藤慎佳実行委員長、(社)群馬県トラック協会の石井専務理事、同じく和佐田常務理事の方々を選考委員にお迎えして開催し、県内の小学生が描いた応募作品770点の内666点を対象に選考しました。

本年度は、「子供らしさ」や「絵と標語のバランス」等の選考基準に、昨年3月11日に発生した「東日本大震災」による被災地への応援メッセージを新たに加え、選考委員による厳正な審査のもと、最優秀賞1点、優秀賞20点、入選30点、特別賞1点の各賞合計52点を決定しました。

本年度の応募作品は、トラックをピアノに見立てるなど、例年以上にひと工夫凝らした作品が増えるとともに、新たに加えた被災地応援メッセージ作品が数多く寄せられ、子供たちの「東北を応援したい」という真っ直ぐな気持ちが伝わってくる選考会でした。

なお、子供たちからお預かりした一つひとつの応援メッセージは、宮城県七ヶ浜町でのボランティア活動の際に寄贈して参りました。 **巻末に入賞作品を掲載** (事務局 武井脩平)



● 平成24年度夏季研修交流会を開催 ●

- 開催日 7月28日(土)
- 場 所 前橋さくらホテル
- 参加者 来賓2名・部会員49名・他
- 募金額 53,501円

恒例の「夏季研修交流会」は、参加者全員での宣言唱和から始まりました。

研修会第一部では、三井住友海上火災保険(株)の小山雅敬経営サポートセンター長を講師に迎え、「労務コストアップとコンプライアンス対策 運送業の給与体系見直しと会社を守る規定の要点」をテーマに学びました。小山講師には、運送業における間違った給与体系や労務トラブル事例を分かり易くご説明いただき、自社の給与体系・規則・規定を再確認、見直しする良い機会になりました。

研修会第二部では、部会員事業所における交通事故防止活動事例発表として、吾妻通運(株)の小林秀一氏、(株)群馬グリーン配送の佐藤裕二氏から発表が行われ、参考となる日々の取り組み事例を伺いました。

その後の交流会では、県ト協会長の三浦文雄様、同じく専務理事の石井雅博様にご臨席いただき、各支部の活動紹介と部会員の自己紹介を交えて、盛大に交流を深めることができました。まだ参加をしたことのない部会員の方は、研鑽と仲間作りの場として最高の機会ですので、是非一度参加して下さい。

なお、同日参加された部会員のみなさまから、東日本大震災復興支援チャリティ募金に多額の浄財を賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。お預かりした浄財は、宮城県七ヶ浜町でのボランティア活動の際に義援金として寄贈して参りましたことご報告いたします。(広報委員長 大津和仁)



✿ 第38回ホリデーインまえばしで第17回働くトラック絵画コンクール展示会・表彰式を開催 ✿

- 開催日 8月19日(日)
- 場 所 前橋市敷島公園
- 参加者 部会員48名・受賞者34名・他
- 募金額 9,000円

私たち青年部会が毎年参加している「ホリデーインまえばし」は、これからの将来を担う子供たちが自然と親しみ、いろいろな体験を通して成長できるよう、夏休みの楽しい思い出作りをしてもらえるようにと、沢山の団体が参加して開催する一大イベントです。

天候に恵まれた当日、私たちのブースでは県内の小学生が描いた「働くトラック絵画コンクール」応募作品770点をトラックの荷台に設置したパネルに展示。親子連れで来場した方々にいただきました。絵画の展示とともにスタンプラリーや輪投げ、スマートボール、パターゴルフ、トラック絵画探し、ヨーヨー釣り、交通安全クイズも実施。大勢の来場者に東日本大震災で被災された方への応援メッセージの寄書きとチャリティ募金にもご協力いただき、終始賑わいが途絶えず大盛況となりました。メインステージでは、絵画コンクールで入選した34名の小学生を招いて表彰式を行いました。緊張した面持ちでステージにあがる子供たちは、都筑部会長から賞状と記念品を受け取ると、大勢の来場者から拍手喝采をもらい、とても嬉しそうに笑顔を浮かべていました。

参加された部会員のみなさまには、暑い中、前日の準備から大変ご苦労様でした。まだ参加したことのない方は、是非来年、ご家族揃って遊びに来て下さい。

(広報委員長 大津和仁)



● 第57回関東トラック協会事業者大会に参加 ●

- ◆ 開催日 9月13日(木)
- ◆ 場 所 ホテル櫻井
- ◆ 参加者 部会員20名(総勢431名)

第57回を迎えた関東トラック協会主催による事業者大会が、関東各都県から400名を超える参加者が群馬県草津町に一堂に集い、盛大に開催されました。

大会では、開催県を代表して都筑部会長が大会宣言(案)を読み上げる大役を務めるとともに、参加した部会員20名がご来賓や関東各県から訪れた参加者のご案内や受付を務め、親会の一大事業である本大会の運営に協力しました。

当日ご協力下さいました部会員のみなさまには、大変ありがとうございました。(事務局 永井毅)



● 東日本大震災被災地復興支援ボランティア活動及び視察研修会を開催 ●

- ◆ 開催日 9月15日（土）～16日（日）
- ◆ 場 所 宮城県七ヶ浜町・東松島市・塩竈市
- ◆ 参加者 部会員17名・他

当部会で予めより計画しておりました「東日本大震災被災地復興支援ボランティア活動」を受け入れ先の宮城県宮城郡七ヶ浜町で実施しました。

当日の早朝、バスで乗り入れた現地は平穏な朝の風景そのものでしたが、ボランティアセンターへ近づくにつれて、積み上げられた瓦礫の山や仮設住宅



が次々に視界に映りはじめ、あらためてここが被災地であることを再認識。気が引き締まる思いでセンターへ到着しました。センターでは、持参した義援金目録とホリデーインまえばしでの寄書き、絵画コンクールの応援メッセージを七ヶ浜町役場の方へ贈呈。ボランティアミーティングの際に皆さんに披露していただきました。ミーティング後、バスで移動したのは津波被害にあった七ヶ浜町阿川地区の田んぼ。一面見渡す限りに広がるこの場所で他のボランティア参加者と私たち部会員で瓦礫の撤去作業を行いました。この場所は、機械で掘り起こし、手作業で瓦礫を拾う作業をこれまでに数回繰り返してきた場所。今回の手作業が終えると海水による塩分を取り除く除塩作業を行い、来年には田植えを再開できるとのことでした。一日がかりで拾い集めた瓦礫の中には、津波で流された屋根瓦や衣類、貝殻等があり、遠くに見える海から押し寄せた津波の破壊力と恐ろしさをあらためて痛感しました。

翌日は、東松島市の現状を実際に被災された現地のボランティアガイドさんの案内で視察しました。家屋や道路が倒壊し、辺り一面何もなくなった野原の中に佇む壊れた中学校の校舎や民家。それらは被災にあった当時のままになっており、地元の鉄道も止まったまま。復興にはまだまだ時間がかかりそうな感じがしました。現在も仮設住宅にお住まいのガイドさんのメッセージ「被災されたらまずは自分が助かることを優先して下さい。自分が元気であれば周りの人を手助けできるから。被災後はすることが沢山あります。」が強く印象に残りました。今回の活動を通じて、被災された方々が一日も早く普通の生活が営めるよう、私たちが出来る支援は継続していかなければならないと感じています。（部会長 都筑雅彦）



■ 前橋支部 第28回わんぱく相撲全国大会を応援 ■



- 開催日 7月29日(日)
- 場 所 東京都・両国国技館
- 参加者 部会員9名・他

「第28回わんぱく相撲全国大会」に群馬県から前橋、桐生、おおらかの3チームが出場しました。今年の前橋チーム応援参加者は、青年部会員の他に青年会議所から11名、選手のご家族が8名、前橋支部から藤野支部長、関口副支部長、目黒事務局さんに同行していただき、総勢31名の応援団となりました。

今年は、全国より予選会を勝ち抜いた総勢399名の小学生力士が参加しての大会となり、前橋場所予選会を通過した4年生、5年生、6年生の3選手は、各自の持てる力を精一杯出し戦ってまいりました。前橋チームの結果は、4年生と5年生が初戦で敗退、6年生が2勝を上げてベスト32という結果でしたが、土俵上では小学生の相撲とは思えないほど良い勝負が繰り広げられ、熱戦に場内が大きく沸き上がる中、子供たちが一生懸命に相撲に取り組む姿がとても強く印象に残りました。(前橋支部 岡田邦広)

■ 渋川支部 第2回交通安全フェアin しぶかわに参加 ■

- 開催日 8月25日(土)
- 場 所 渋川市役所
- 参加者 部会員5名・他

当支部では「道路の役割を学ぶ 子供と親の交通安全大会」と題して行われた「第2回交通安全フェアin しぶかわ」に実行委員として参加し、支部の役員の方々とともに運営業務に携わりました。

当日の会場内には「親子でバッテリーカーの体験乗車」や「シートベルト着用時の衝撃体験」など、楽しく正しい交通ルール・交通マナーを学ぶことができるブースがたくさん設けられ、当支部が担当したヨーヨー釣りにも大勢の子供たちの行列ができました。来場した親子にとって、夏休みの楽しい思い出になったことと思います。(渋川支部 樺澤敏春)



➤ 新規加入部会員 部会員数168名 ➤

- 小林 孝之 (佐波伊勢崎支部 (有)ケイティー自動車企画) ※敬称略

⊕ お知らせ 群ト協青年部会ウェブページを作成・公開 ⊕

青年部会では、群ト協ホームページ内に青年部会ウェブページを作成し公開しました。活動予定や活動状況等、様々な情報を適宜更新して参りますのでご活用願います。

なお、ウェブページに関するご意見、アイデア等は青年部会事務局へご連絡下さい。

➡ 群ト協青年部会ホームページ <http://www.gta.or.jp/seinen/index.html>



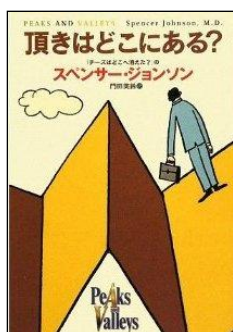
お知らせ 全ト協・青年経営者による先進的な事業取組に対する顕彰(100万円)の実施

(公社)全日本トラック協会では、都道府県トラック協会の青年組織に所属する経営者等が、先進的で創意工夫等のある取組により、他のものの模範となりえるような事業(①収益向上事業②安全対策事業③環境対策事業④社会貢献事業)に対して顕彰(1事業に対する顕彰金100万円・申請された事業を審査のうえ5事業を決定)を7月1日から11月30日までの間、実施しています。

▶ 詳細 全ト協ホームページ http://www.jta.or.jp/keieikaizen/keiei/jigyotarikumi_kensho.html



お勧めの一冊



「頂きはどこにある？」 スпенサー・ジョンソン著

世界的超ベストセラー「チーズはどこへ消えた？」のスペンサー・ジョンソンが贈る、新たな人生の指針です。逆境や順境の時の心の在り方を示した作品です。みなさんも感じる場所があると思います。(吾妻支部 小池靖之)

◆スペンサー・ジョンソン (Spencer Johnson, M.D.) : 理学の学位を所得後、医師となる。さまざまな大学や研究機関の顧問を務め、功績が認められてハーバード・ビジネス・スクールの名誉会員。著書に「1分間マネジャー」(共著)や「チーズはどこへ消えた？」などがあり、世界47言語に翻訳され、累計4,600万部に達する。

第17回働くトラック絵画コンクール受賞作品



【最優秀賞】 橋本芙香 (3年)



【優秀賞】 木村美咲 (1年)



【優秀賞】 箱崎成美 (1年)



【優秀賞】 河原崎冬花 (1年)



【優秀賞】 西巻大貴 (1年)



【優秀賞】 石岡さくら (2年)

第17回働くトラック絵画コンクール受賞作品



【優秀賞】 浅野美空 (2年)



【優秀賞】 遠山夢乃 (2年)



【優秀賞】 上野明珠実 (2年)



【優秀賞】 大村健太 (2年)



【優秀賞】 岡田天音 (3年)



【優秀賞】 洪澤未来 (3年)



【優秀賞】 希望により非公開 (3年)



【優秀賞】 本間悠太郎 (3年)



【優秀賞】 星野海羽 (3年)



【優秀賞】 吉羽咲良 (3年)



【優秀賞】 中澤愛理 (4年)



【優秀賞】 遠山愛乃 (4年)

第17回動くトラック絵画コンクール受賞作品



【優秀賞】 横塚花恋 (5 年)



【優秀賞】 塩原楓 (5 年)



【優秀賞】 佐々木麻友 (6 年)



【入選】 宮澤典士 (1 年)



【入選】 石川歩乃圭 (1 年)



【入選】 篠原孝太郎 (1 年)



【入選】 田中萌々音 (1 年)



【入選】 木澤菊香 (1 年)



【入選】 小池瑛翔 (1 年)



【入選】 岩崎悠人 (1 年)



【入選】 設楽咲良 (2 年)



【入選】 金子愛琉 (2 年)

第17回働くトラック絵画コンクール受賞作品



【入選】 吉野一美 (2年)



【入選】 多田晃大 (2年)



【入選】 多田祥大 (2年)



【入選】 落合美優菜 (2年)



【入選】 田中千遥 (2年)



【入選】 関雄奨 (3年)



【入選】 萩原奏乃 (3年)



【入選】 茂木玲奈 (3年)



【入選】 峯岸瑠璃 (3年)



【入選】 武井悠吾 (3年)



【入選】 大泉香乃 (3年)



【入選】 原萌子 (3年)

